

## 御挨拶

本市では、平成14年3月に、壮年期（働き盛り）の死亡の減少、健康寿命の延伸及び生活の質の向上の実現を目指した健康増進計画「健やか高松21」を策定し、家庭や地域、学校、企業、行政及び関係機関と連携の下、健康づくりを推進してまいりました。

その結果、同計画で定めた目標項目のうち、約6割の指標において、目標達成あるいは改善が見られたほか、地域全体で健康づくりに取り組む体制整備が進むなど、着実に成果を挙げております。

しかしながら、まだまだ不十分な面も見られ、また、今後、少子・高齢化がますます進展することに伴い、がん、循環器疾患、糖尿病等の生活習慣病の増加が予測されますことから、健康的な生活習慣の確立や、生活習慣病の発症予防と重症化予防などに取り組むことにより、健康寿命を引き上げることがますます重要になっております。

こうしたことから、本市では、この度、これまでの12年間の取組を踏まえた上で、10年後の将来を見据え、「全ての市民が共に支え合い、健やかで心豊かに生活できる活力ある社会の実現」を基本理念とした、「高松市健康都市推進ビジョン」を策定しました。

「健康都市」とは、世界保健機関（WHO）が提唱し、推進しているものであり、保健・医療分野に加え、福祉・環境・教育・文化・まちづくりなど幅広い分野の活動により、自ら健康な状態を達成できるような都市環境を提供する都市のこととされています。

本市におきましても、この「健康都市」の実現に向け、笑顔の輪が広がる、健康づくりの更なる推進に、全力で取り組んでまいりますので、市民の皆様を始め、関係機関の皆様の一層の御理解と御協力をお願い申し上げます。

結びに、本計画の策定に当たり、貴重な御意見・御提案をいただきました関係皆様方を始め、健康づくりに関する意識調査に御協力をいただきました多くの市民の方々に、心から感謝申し上げます。

平成26年3月



高松市長 大西 秀人